

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金）

平28年3月23日

計画の名称		君津市・富津市における公共下水道整備計画（2期）							重点計画の該当								
計画の期間		平成28年度～平成32年度（5年間）			交付対象		君津富津広域下水道組合										
計画の目標		公共下水道の整備を推進し、公衆衛生の向上及び健全な都市の発達を図るとともに、川や海の水質を保全する。															
計画の成果目標（定量的指標）		①下水道管（污水管）整備率を77.1%（H28）から77.7%（H32）に増加させる。 ②良好な水環境創出のための高度処理施設数0%（H28）から33%（H32）に増加させる。															
定量的指標の定義及び算定式							定量的指標の現況値及び目標値			備考							
							当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H32末)								
①下水道管（污水管）整備率 下水道管（污水管）整備面積（ha）/計画整備面積（ha）							77.1%	77.5%	77.7%								
②良好な水環境創出のための高度処理施設数 高度処理が実施される水処理施設数（池）/高度処理を導入すべき水処理施設数（池）							0%	33%	33%								
全体事業費		合計 (A+B+C+D)		467.4	A	467.4	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C+D)	0.0%			
<b>交付対象事業</b>																	
A1 下水道事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H28	H29	H30	H31	H32		
A1-1-1	下水道	一般	君津富津広域下水道組合	直接	-	污水	新設	富津污水2号幹線整備事業	污水管 L=228m	君津富津広域下水道組合						50.0	
A1-1-2	下水道	一般	君津富津広域下水道組合	直接	-	污水	新設	八重原污水幹線整備事業	污水管 L=333m	君津富津広域下水道組合						40.0	
A1-1-3	下水道	一般	君津富津広域下水道組合	直接	-	污水	新設	人見污水枝線整備事業	污水管 L=715m	君津富津広域下水道組合						113.4	
A1-1-4	下水道	一般	君津富津広域下水道組合	直接	-	污水	新設	八重原污水枝線整備事業	污水管 L=414m	君津富津広域下水道組合						60.0	
A1-1-5	下水道	一般	君津富津広域下水道組合	直接	-	処理場	増設	君津富津終末処理場（水質保全）	水処理施設（5・6池）(高度処理)	君津富津広域下水道組合						160.0	
A1-1-6	下水道	一般	君津富津広域下水道組合	直接	-	污水	新設	富津北地区污水幹線整備事業	污水管 L=678m	君津富津広域下水道組合						14.0	
A1-1-7	下水道	一般	君津富津広域下水道組合	直接	-	污水	新設	神門污水幹線整備事業	污水管 L=151m	君津富津広域下水道組合						30.0	
												合計			467.4		

B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H28	H29	H30	H31	H32		
合計																
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考		

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H28	H29	H30	H31	H32		
合計																
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考		

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
									H28	H29	H30	H31	H32		
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考	

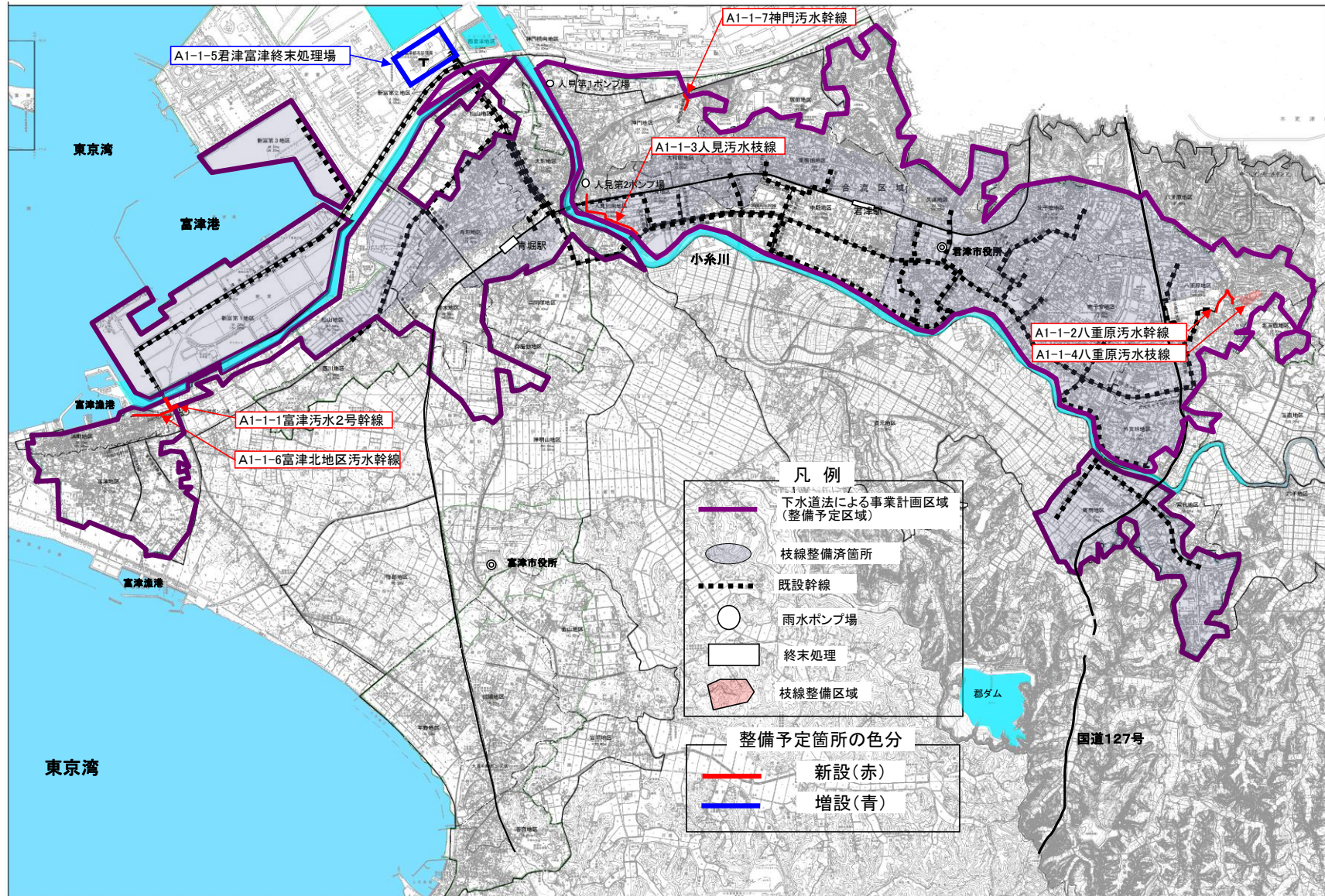
交付金の執行状況

（単位：百万円）

	H28	H29	H30	H31	H32
配分額 (a)	21.40				
計画別流用 増△減額 (b)	△0.82				
交付額 (c=a+b)	20.58				
前年度からの繰越額 (d)					
支払済額 (e)	20.58				
翌年度繰越額 (f)					
うち未契約繰越額 (g)					
不用額 (h = c+d-e-f)					
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))					
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由					

# 社会資本整備総合交付金

計画の名称	君津市・富津市における公共下水道整備計画（2期）	
計画の期間	平成28年度 ～ 平成32年度（5年間）	交付対象 君津富津広域下水道組合



# 社会資本整備総合交付金チェックシート

(下水道事業等タイプ)

計画の名称: 君津市・富津市における公共下水道整備計画(2期)

事業主体名: 君津富津広域下水道組合

チェック欄

I. 目標の妥当性	
1) 上位計画等との整合性	
・東京湾流域別下水道整備総合計画、君津富津広域下水道組合公共下水道事業計画と整合性が図られている。	○
2) 地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の適合性)	
・衛生面等の居住環境の改善及び公共用水域の水質保全に寄与する。	○
II. 整備計画の効果・効率性	
1) 整備計画の目標と定量的指標の整合性	
・指標が明確であり、目標達成に対して定量的な指標となっている。	○
2) 定量的指標の明瞭性	
・数値的な指標を用い明瞭性が確保されている。	○
3) 目標と事業内容の整合性	
・事業内容が明確であり、目標との整合が図られている。	○
4) 事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	
・公共水域の水質保全が見込まれ、十分な事業効果が見込まれる。	○
III. 整備計画の実現可能性	
1) 円滑な事業執行の環境 (事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性)	
・円滑な事業執行が可能な執行体制が整っている。	○
2) 地元の機運 (住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	
・下水道の早期完成への要望がある。	○